

宗像市防災会議委員名簿

No.	区分	機 関 等 名	役職	氏名
一	会長	宗像市	市長	伊豆 美沙子
1	第1号委員	国土交通省 九州地方整備局北九州国道事務所八幡維持出張所	出張所長	渡辺 幹夫
2	第2号委員	福岡県総務部防災危機管理局消防防災指導課	課長	藤田 修司
3		福岡県福岡農林事務所	所長	阿部 篤
4		福岡県北九州県土整備事務所宗像支所	支所長	溜池 博文
5		福岡県宗像・遠賀保健福祉環境事務所	所長	高山 淳
6	第3号委員	宗像警察署	署長	笠木 訓男
7	第4号委員	宗像市	副市長	久芳 昭文
8		宗像市	危機管理交通担当部長	大隈 義仁
9		宗像市	総務部長	河野 克也
10		宗像市	経営企画部長	長谷川 勝憲
11		宗像市	都市建設部長	木村 研介
12		宗像市	市民協働環境部長	三好 康之
13		宗像市	健康福祉部長	篠原 万人
14		宗像市	産業振興部長	中野 和久
15		宗像市	教育子ども部長	瀧口 健治
16	第5号委員	宗像市教育委員会	教育長	高宮 史郎
17	第6号委員	宗像地区消防本部	消防長	永島 英親
18		宗像市消防団	団長	吉武 大作
19	第7号委員	日本郵便株式会社宗像郵便局	局長	勝連 弘務
20		西日本電信電話株式会社福岡支店	災害対策室課長	坂本 真也
21		九州電力株式会社福岡配電事業所	所長	芳野 一秋
22		九州旅客鉄道株式会社赤間駅	駅長	北村 和紀
23		西鉄バス宗像株式会社	代表取締役	福澤 好展
24	第8号委員	陸上自衛隊第4師団 第4後方支援連隊	第1整備大隊長	江上 正二郎
25		宗像医師会	理事	吉村 徹
26		宗像水光会総合病院	事務長	山中 啓二
27		コミュニティ運営協議会会長会	東郷地区会長	上小澤 ひろみ
28		コミュニティ運営協議会会長会	吉武地区会長	花田 亮
29		宗像漁業協同組合	代表理事組合長	中村 忠彦
30		宗像市社会福祉協議会	事務局長	柴田 祐治
31		日本赤十字九州国際看護大学	事務局長	竹野 良三
32		むなかた男女共同参画協議会	会長	石橋 文恵
33		むなかた男女共同参画協議会	副会長	牟田 貴美子
34		宗像市消防団	女性班長	伊賀 美穂
35		公益社団法人福岡県看護協会	11地区支部 地区支部長	今村 朋子
36		宗像市男女共同参画推進懇話会	会長	石山 さゆり
37		宗像市民生委員児童委員協議会	副会長	石松 正次
38		NPO法人むなかた子育てネットワーク こねっと	理事	大和 寿美
39		NPO法人むなかた子育てネットワーク こねっと	職員	中村 麻里
40		宗像市保育協会	西海保育園長	鍋山 玲子

■宗像市地域防災会議とは

- ・災害対策基本法第 16 条に基づき設置される法定会議。
(防災会議には都道府県防災会議（第 14 条）と市町村防災会議がある。）
- ・自治体の首長を会長とし、地域に関係する公共機関の職員や知識経験を有する者を委員とする。
- ・災害対策に関する計画（地域防災計画）の作成
- ・市の諮問に応じて、市域に係る防災に関する重要事項の審議。

宗像市防災会議条例（抜粋）

第 3 条 防災会議は、会長及び委員 40 人以内をもって組織する。

5 委員は、次に掲げる者のうちから市長が任命し、又は委嘱する。

- | | |
|--------------|----------------------|
| ①指定地方行政機関の職員 | ⑤教育長 |
| ②県知事の事務部局の職員 | ⑥消防本部消防長及び消防団長 |
| ③福岡県警察の職員 | ⑦指定公共機関又は指定地方公共機関の職員 |
| ④市長の事務部局の職員 | ⑧知識経験を有する者 |

6 委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

■地域防災計画とは

災害対策基本法（第 42 条）に基づき、各地方自治体（都道府県や市町村）の長が、それぞれの防災会議に諮り、防災のために処理すべき業務などを具体的に定めた計画

- ◆地域の実情に即した計画
- ◆地域の災害に関する措置等についての計画
- ◆防災上重要な施設の管理者の処理すべき事務又は業務の大綱 など

■地域防災計画の構成

本 編

第 1 章 総則

第 2 章 災害予防計画

第 3 章 風水害応急対策計画

第 4 章 震災応急対策計画

第 5 章 原子力災害等応急対策計画

第 6 章 災害復旧・復興計画

資料編

（指定避難所、災害危険箇所、応援協定 等）

地域防災計画の改訂について

平成 30 年度 宗像市地域防災計画－修正の概要－

1. 修正の目的

「宗像市地域防災計画」については、災害対策基本法第 42 条に基づき、必要に応じて見直しを実施した。

前回は平成 29 年 12 月に改訂を行っているが、今回（平成 30 年度）の改訂においては、近年頻発している豪雨災害や地震被害から防災ビジョンを見直し、災害はいつでもどこでも起こり得るという観点から、体制の充実を図った。

2. 主な修正の内容

●掲載データの更新

●災害時受援計画や避難所運営マニュアル策定による変更

●新たな協定締結による体制の充実

- ・被災証明書発行体制の整備（福岡県建築士会）
- ・物資集配拠点の整備（宗像農業協同組合、福岡県北九州市土整備事務所）
物資集配拠点施設として宗像農業協同組合の集荷場等の利用
防災拠点として「道の駅むなかた」の利用
- ・物資供給体制の仕組みの構築（佐川急便株式会社九州支店）
物資の荷捌き業務や配送の委託
- ・災害広報の充実（九州朝日放送株式会社）

●宗像水光会総合病院の災害拠点病院としての役割

●水防法の改正による要配慮者利用施設管理者等による避難確保計画作成

●車中泊避難への対応

●災害応急対策車両の指定

●その他用語等の修正

指定避難所・指定緊急避難場所について

地域防災計画 資料編（資料-61）2-5 指定避難所及び指定緊急避難場所 参照

1. 指定避難所及び指定緊急避難場所の指定解除について

赤間西小学校



自由ヶ丘小学校



学校への出入り口が、土砂災害警戒区域に該当するため、降雨時も地震の際も土砂崩れ等の危険を伴う可能性があるため、指定避難所及び指定緊急避難場所の指定を解除する。

2. 指定緊急避難場所の指定について

小学校区	施設名	住所	対象とする異常な現象の種類					
			洪水	土砂災害	高潮	地震	津波	大規模な火事 内水はん濫
吉武	吉武小学校	武丸 644	○	○	○	○	○	○
	吉武地区コミュニティ・センター	吉留 3519-1	○	○	○	○	○	○
赤間	赤間小学校	赤間 1 丁目 4-1	○	○	○	○	○	○
	城山中学校	陵巖寺 1 丁目 13-1	○	○	○	○	○	○
	赤間地区コミュニティ・センター	赤間 2 丁目 3-1	×	○	○	○	○	○
	街道の駅赤馬館	赤間 4 丁目 1-8	○	○	○	○	○	○
赤間西	赤間西地区コミュニティ・センター	三郎丸 5 丁目 2-24	×	○	○	○	○	○
自由ヶ丘	自由ヶ丘地区コミュニティ・センター	自由ヶ丘 3 丁目 12-11	○	○	○	○	○	○
	東海大学付属福岡高等学校	田久 1-9-2	○	○	○	○	○	○
自由ヶ丘南	自由ヶ丘南小学校	朝町 1124-2	○	○	○	○	○	○
	自由ヶ丘中学校	朝町 1019-4	○	○	○	○	○	○
河東・赤間西	サンリブくりえいと宗像 (立体駐車場)	くりえいと 1 丁目 5-1	○	○	○	○	○	○
	株式会社くりえいと 管理駐車場	くりえいと 3 丁目 3 番 1 号付近	○	○	○	○	○	○
河東	河東小学校	稲元 5 丁目 1-2	○	○	○	○	○	○
	河東中学校	城西ヶ丘 6 丁目 15-1	○	○	○	○	○	○
	河東地区コミュニティ・センター	須恵 1 丁目 4-1	×	○	○	○	○	○
	市民体育館	稲元 5 丁目 2-1	○	○	○	○	○	○
	勤労者体育センター	須恵 1 丁目 4-1	×	○	○	○	○	○
河東西	河東西小学校	樟陽台 1 丁目 15-7	○	○	○	○	○	○
南郷	南郷小学校	原町 2110-1	○	○	○	○	○	○
	南郷地区コミュニティ・センター	野坂 2119-5	○	○	○	○	○	○
東郷	東郷小学校	田熊 3 丁目 4-1	×	○	○	○	○	○
	中央中学校	久原 244	○	○	○	○	○	○
	東郷地区コミュニティ・センター	田熊 6 丁目 7-25	×	○	○	○	○	×
	メイトム宗像	久原 180	○	○	○	○	○	○
	宗像地域医療センター	田熊 5 丁目 5 番 3 号	○	○	○	○	○	○

小学校区	施設名	住所	対象とする異常な現象の種類						
			洪水	土砂災害	高潮	地震	津波	大規模な火事	内水はん濫
日の里東	日の里東小学校	日の里 4 丁目 21	○	○	○	○	○	○	○
日の里西	日の里西小学校	日の里 8 丁目 20	○	○	○	○	○	○	○
	日の里中学校	日の里 8 丁目 8	○	○	○	○	○	○	○
玄海	玄海小学校	江口 965	○	○	○	○	○	○	○
	玄海中学校	江口 965	○	○	○	○	○	○	○
	玄海地区コミュニティ・センター	牟田尻 1601	×	○	○	○	○	○	×
	B&G 海洋センター	江口 965-2	○	○	○	○	○	○	○
	道の駅むなかた	江口 1172	○	○	×	○	×	○	○
	海の道むなかた館	深田 588	×	○	×	○	×	○	×
	神湊港渡船ターミナル	神湊 487-51	○	○	×	○	×	○	○
	ゆうゆうぷらざ	神湊 118-4	○	○	○	○	○	○	○
玄海東	玄海東小学校	田野 1382	○	○	○	○	○	○	○
	池野地区コミュニティ・センター	池田 1300	○	○	○	○	○	○	○
	岬地区コミュニティ・センター	鐘崎 776-4	○	○	×	○	×	○	○
	介護付軽費老人ホーム岬※ ¹	上八 762-3	○	○	○	○	○	○	○
地島	地島小学校	地島 428-1	○	×	○	○	○	○	○
大島	大島小中学校	大島 1163-1	○	○	○	○	○	○	○
	大島地区コミュニティ・センター	大島 1194-1	○	○	○	○	○	○	○
	大島港渡船ターミナル	大島 1809-39	○	○	×	○	×	○	○

○：対象とする異常な現象の種類により、指定緊急避難場所として指定する施設

×：対象とする異常な現象の種類により、気象、立地条件等により指定緊急避難場所として指定をしない施設

平成 30 年 7 月豪雨の対応について

【雨量等記録データ（時間雨量）】

雨量 観測 時刻	7/5(木)		7/6(金)		7/7(土)	
	田熊	(累計)	田熊	(累計)	田熊	(累計)
0:00		0	2	87	0	278
1:00		0	0	87	0	278
2:00		0	0	87	0	278
3:00		0	9	96	1	279
4:00		0	16	112	0	279
5:00		0	30	142	0	279
6:00		0	20	162		0
7:00		0	27	189		0
8:00		0	38	227		0
9:00		0	1	228		0
10:00		0	1	229		0
11:00		0	1	230		0
12:00	1	1	3	233		0
13:00	6	7	3	236		0
14:00	8	15	5	241		0
15:00	11	26	9	250		0
16:00	4	30	9	259		0
17:00	2	32	9	268		0
18:00	9	41	7	275		0
19:00	16	57	1	276		0
20:00	2	59	1	277		0
21:00	16	75	1	278		0
22:00	5	80	0	278		0
23:00	5	85	0	278		0
24:00	2	87	0	278		0

【河川水位（m）】

7/5(木)	7/6(金)	7/7(土)
山田川	山田川	山田川
④ 長縄手橋	④ 長縄手橋	④ 長縄手橋
	1.16	0.96
	1.07	0.91
	0.99	0.87
	1.06	0.83
	1.31	0.79
	1.89	0.76
	2.01	水防団待機 水位(m)
	2.35	氾濫注意 水位(m)
	2.64	避難判断 水位(m)
	2.41	氾濫危険 水位(m)
	2.08	
	1.87	
0.30	1.67	
0.41	1.50	
0.71	1.37	
0.80	1.38	
0.85	1.41	
0.78	1.42	
0.81	1.38	
1.22	1.27	
1.10	1.18	
1.30	1.09	
1.32	1.02	
1.22	0.98	
1.16	0.96	

【宗像市の月別平均降水量（mm）】 気象庁ホームページより

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
82.9	79.4	128.3	133.1	148.9	252.9	277.1	143.7	164.8	73.7	88.3	67.0

7/5（木）12:00 から 7/6（金）20:00 の 32 時間で 7 月の平均降水量（1 ヶ月分）となった。

時系列記録データ

【平成30年7月5日(木)～9日(月)】

番号	観測日	確認・実施時刻	発信者	気象情報・被害状況等	応急対応等
1	7/5	7:54	気象庁	大雨注意報 発表	
2		12:20	気象庁	大雨(土砂)警報 発表	
3		12:20	宗像市	警戒配備	地域安全課10名
4		17:24	気象庁	洪水注意報 発表	
5		20:00	宗像市	警戒配備	地域安全課2名体制に変更
6		21:00	宗像市	水防警戒配備態勢	第8、9分団待機
7	7/6	0:00	宗像市	水防警戒配備態勢 解除	第8、9分団解散
8		2:31	気象庁	強風注意報 発表	海上警報
9		5:30	宗像市	災害対策本部設置	
10		5:40	気象庁	洪水警報 発表	
11		6:00	宗像市	第1回災害対策本部会議	
12		6:00	宗像市	第1配備	76人(内 避難所担当職員20人)
13		6:00	宗像市	水防警戒配備態勢	全分団(機能別除く)
14		6:00	気象庁	土砂災害警戒情報 発表	
15		6:10	宗像市	避難勧告 発令	土砂災害警戒区域、河川付近
16		7:40	宗像市	山田川溢水	第2分団広報
17		8:30	宗像市	第2回災害対策本部会議	
18		11:10	宗像市	避難指示(緊急) 発令	山田(畑、本村、横山)地区 101世帯248人
19		11:30	宗像市	第3回災害対策本部会議	
20		16:00	宗像市	第4回災害対策本部会議	
21		19:10	気象庁	大雨特別警報 発表	
22	7/7	5:14	気象庁	洪水警報 解除 洪水注意報 発表	
23		7:50	気象庁	土砂災害警戒情報 解除	
24		8:00	宗像市	第5回災害対策本部会議	
25		8:10	気象庁	大雨特別警報・洪水注意報 解除 大雨注意報 発表	
26		8:10	宗像市	水防警戒配備態勢 縮小	山田地区交通整理のみ対応
27		8:50	宗像市	避難勧告 解除 避難指示(緊急)一部 解除	山田(畑)地区の一部のみ継続 対象世帯:3世帯6人(全員避難済み)
28		11:00	宗像市	第6回災害対策本部会議	
29		12:00	宗像市	水防警戒配備態勢 解除	解散
30	7/9	12:30	宗像市	第7回災害対策本部会議	
31		14:00	宗像市	避難指示(緊急)解除	
32		14:00	宗像市	災害対策本部廃止	

【被害状況】

災害復旧工事（維持管理課）

種 別	道 路	河 川	公 園	合 計
箇所数	48	8	8	64

災害復旧工事（農業振興課）

種 別	水 路	林 道	溜 池	合 計
箇所数	13	9	1	23

民地の土砂崩れ 11 件

【避難所開設】※延べ人数

避難所名	避難世帯数／避難者数	備 考
吉武コミセン	3 / 14	
赤間コミセン	40 / 40	教育大女子寮の学生が避難
赤間西コミセン	50 / 53	教育大女子寮の学生が避難
自由ヶ丘コミセン	2 / 6	
河東コミセン	(5 / 11)	コミセン付近浸水のため 7:10 受入れ中止
河東小学校	(29 / 40)	コミセン中止のため開設
市民体育館	60 / 117	河東小学校からの移動
南郷コミセン	2 / 4	
宗像市役所	3 / 8	
日の里中学校	4 / 7	夜間は市役所にて受入れ。
玄海コミセン	2 / 2	
池野コミセン	－	
岬コミセン	－	
大島コミセン	8 / 15	
福祉避難所	7 / 11	特養むなかた、赤間病院
合計	181 / 277	

【課題と対策】

課題		対策
災害発生時の情報配信が不十分であった	⇒	市内の被害状況の共有、広報班の災害対策本部会議への参加
指定避難所周辺の浸水	⇒	指定避難所の指定見直し
統括部と総務対策班の役割分担 通常時と非常時の役割分担の切り替え	⇒	災害対策本部設置とともに非常時に切り替え 非常時は統括部の執務室を変更
各班への連絡体制の不備	⇒	被害報告連絡員の設置
災害発生時の会議室の使用	⇒	基準の検討

平成 30 年度防災対策事業について

- ◆平成 30 年 6 月 10 日 水害対応訓練（玄海地区）
- ◆平成 30 年 9 月 8 日 総合防災訓練（岬地区）
- ◆土砂災害警戒区域内の要配慮者施設への説明会（4 月）
- ◆自主防災組織長会議の開催（5 月、10 月）
- ◆避難行動要支援者名簿の差し替え（9 月）
- ◆各自主防災組織への研修（随時）
- ◆宗像市防災まちづくり講演会（12 月 15 日）

主役はわたしたち～避難所からのコミュニティ形成～

講師 吉村静代さん

熊本県益城町出身。熊本地震の被災者であり、長期間の避難所生活を経験。地域住民による避難所の自主運営を推進し、避難者地震が快適に過ごせるような環境整備を実践。現在は、全国各地で講演活動を行いながら、テクノ仮設団地で復興のためのコミュニティづくりに尽力している。

朝倉市杷木松末地区からの報告

講師 中嶋玲子さん

福岡県男女共同参画審議会委員、元杷木町長であり、男女共同参画の視点を取り入れた地域づくりの取り組みを推進。平成 29 年九州北部豪雨により自宅が損壊し、いざという時のための危機意識が必要であることを提唱。

- ◆平成 30 年 7 月豪雨検証のための図上訓練（平成 31 年 2 月）